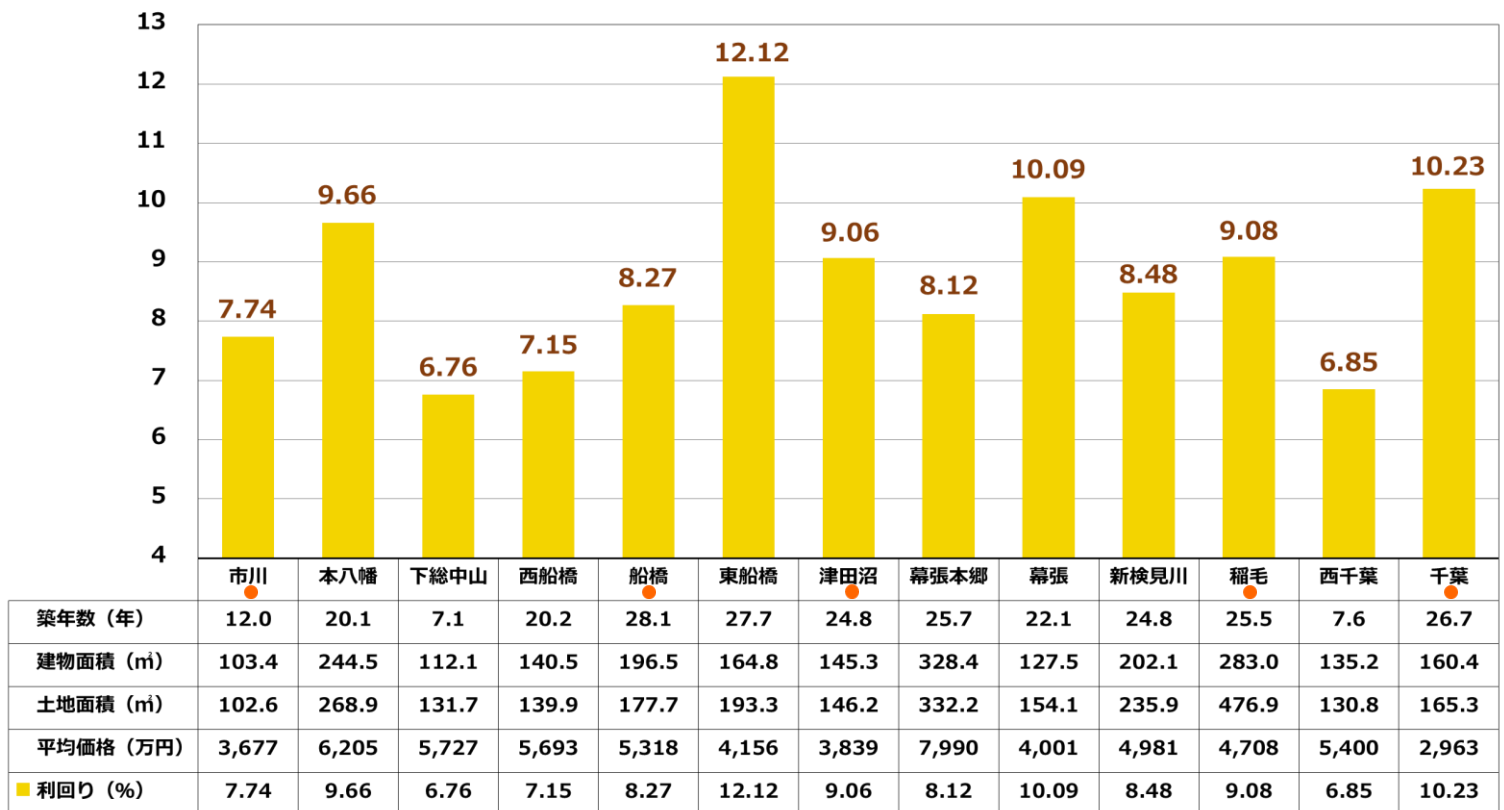


不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）

総武線（市川駅～千葉駅間） 一棟アパートの投資利回りが最も高い駅は 東船橋駅（12.12%）、最も低い駅は下総中山駅（6.76%）

不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家（けんびや）」を運営する健美家株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：倉内敬一）では、同サイトに登録された新規物件を集計し、「総武線駅別 一棟アパート投資利回りの平均」の調査結果をまとめましたのでお知らせいたします。

総武線沿線別（市川駅～千葉駅間） 一棟アパート利回り



● = 総武線快速停車駅

※健美家に1月～9月で新規登録された物件より抽出

◇2016年 総武線沿線（市川駅～千葉駅間）の一棟アパート投資利回り

総武線沿線の一棟アパート投資利回りの調査結果によれば、利回りが最も高いのは東船橋駅の12.12%。最も低いのは下総中山駅の6.76%であった。

総武線沿線は、千葉県という立地と、登録物件の築年数の全体的の古さ等から、利回りは8%以上の物件が多い。総武線快速の停車駅である船橋駅(8.27%)・津田沼駅(9.06%)・稲毛駅(9.08%)・千葉駅(10.23%)も、首都圏では相対的に高い利回りといえ、利便性のよさのわりには割安感があるといえる。

一方、利回りが最も低下総中山駅(6.76%)と2番目に低い西千葉駅(6.85%)は、築年数が10年未満と築年数が浅いのが要因とみられる。利回りが3番目に低い西船橋駅(7.15%)は築年数20.2年と築古だが、総武線の他に、武蔵野線、東京メトロ東西線、東葉高速鉄道と複数沿線が利用でき、東京駅まで電車で直通30分圏内という好立地が価格を押し上げたと思われる。

健美家（けんびや）は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。⇒<https://www.kenbiya.com/>

■お問い合わせ 健美家株式会社 広報室 加藤 浩子（かとう ひろこ）

TEL:03-6804-5314 FAX:03-6804-5313 E-mail :press@kenbiya.com

※調査データを引用する際は、「不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）」と明記をお願いいたします。